

社会科学習を支える情意についての一考察

—— 卒業直前の意識調査の結果から ——

畑 勉

I はじめに

1. 意識調査の趣旨

3年間社会科を学習した生徒たちが、卒業直前に、社会科や社会科学習についてどのような考え方をしているかを分析し、特に社会科学習を支えていると思われる情意を、成績の上、中、下の三群を比較しながらさぐり、今後の学習指導に生かしたいと意図した。

2. 意識調査の対象学年・調査期日

昭和57年度の3年生で、男子80名、女子90名、計170名の全員を対象とした。上、中、下の三群は、学年末の成績により分け、上位群は、男子～37名、女子～29名、中位群は、男子～30名、女子～47名、下位群は、男子～13名、女子14名とした。そして、調査は、昭和58年3月6日、7日に実施した。

3. 対象学年の社会科指導の状況

対象学年の生徒は、1・2年は地歴を並行して学習し、3年に公民を学習するという、いわゆる完全 π 型で学習してきた。なお、1年の歴史的分野はA教官、2年の歴史的分野はB教官、1・2年の地理的分野および3年の公民的分野は筆者が指導した。

II 意識調査の内容、統計処理、結果

1. 意識調査の内容

意識調査の内容項目は、次ページに掲げる通りである。◎「授業に直接かかわる事項」を中心に、社会科への興味関心の度合い、あるいは、調査学習、作業学習のこと、夏休みなどの課題などについて設問した。そして、最後のところで、自由記述の形で、「社会科学習を終えての全般的感想、楽しい社会科学習にするための提言」を述べさせることにした。

2. 統計処理

マークシート方式によることとし、生徒たちには次のように指示した。「今後の附中の社会科学習の参考にします。ありのままに回答してください。なお、5が一番よい(そう思う、そうした)、1が一番わるい(そう思う、そうした)として、5段階で考えなさい。」また、統計処理はコンピューターで行ない、群別、男女別に端数を切り捨てて百分率で示すこととした。

3. 結 果

結果は次の表に示す通りである。各設問とも左側が男子、右側が女子の百分率である。

区 分	№	設 問	上 位 群 (男子37)			
			1	2	3	
① 興味・関心 難 易 度	1	社会科は好きでしたか	2 0	2 6	18 20	
	2	地理は好きでしたか	5 0	8 13	18 27	
	3	歴史は好きでしたか	8 0	8 13	24 20	
	4	公民は好きでしたか	5 3	8 0	10 24	
	5	小学校時代とくらべ社会科が好きになりましたか(→5)	2 0	5 6	29 24	
	6	社会科はやさしかったですか	5 6	18 17	29 44	
	7	地理はやさしかったですか	2 13	10 13	37 65	
	8	歴史はやさしかったですか	8 3	16 13	32 51	
	9	公民はやさしかったですか	8 0	10 20	37 44	
② 教 科 観	10	社会科は覚えることの多い教科だと思いますか	5 0	0 0	10 0	
	11	社会科は覚えやすい教科だと思いますか	18 20	16 6	29 41	
	12	社会科は考えることが多い教科だと思いますか	2 3	27 17	29 31	
	13	社会科は将来役に立つ教科だと思いますか	2 0	2 0	8 17	
③ 授 業 に 直 接 か かわ る 事 項	a 取 り 組 み	14	予習課題を発表したことはよかったと思いますか	8 3	8 3	45 44
		15	発表はうまくできましたか	2 3	21 27	48 48
		16	ノートはまじめにとりましたか	2 0	21 3	18 10
		17	話し合い活動へはまじめに参加しましたか	0 3	24 17	35 44
		18	授業中の態度はよかったですか	0 0	8 10	40 41
	b テ ス ト 問 題	19	中間・期末のテスト問題はよい問題でしたか	0 0	5 3	29 24
		20	V T Rは学習に役立ちましたか(→39)	2 0	24 10	35 20
	c 視 聴 覚 教 材 ・ 教 具	21	スライドは学習に役立ちましたか(→40)	5 0	5 10	45 31
		22	チャート(図表・写真)は学習に役立ちましたか(→41)	2 0	10 13	43 41
	d 資 料	23	地理資料集(世界)は活用しましたか	2 0	13 3	13 37
		24	地理資料集(日本)は活用しましたか	2 0	13 3	16 34
		25	歴史資料集は活用しましたか	0 0	10 6	16 27
		26	公民資料集は活用しましたか	2 0	13 6	18 34
		27	地理の資料プリントは役立ちましたか	0 0	13 10	32 41
		28	歴史の資料プリントは役立ちましたか	0 0	10 13	29 24
		29	公民の資料プリントは役立ちましたか	0 0	8 6	29 31
	e 板 書	30	地理の板書はよくわかりましたか	0 0	10 0	24 44
		31	歴史の板書はよくわかりましたか	0 0	5 6	18 27
		32	公民の板書はよくわかりましたか	5 0	5 0	21 27
	f 学 習 予 定 表 予 習 ・ 復 習	33	学習予定計画表は役に立ちましたか	18 0	21 20	27 31
34		学習予定計画表を自分の学習に活用しましたか	29 20	32 31	13 20	
35		社会科の復習をしましたか	13 10	27 13	16 24	
36		社会科の予習をしましたか	27 3	27 34	32 48	
g 学 習 形 態	37	社会科の授業は、先生中心に進めたがよいと思いますか	8 3	18 31	27 44	
	38	社会科の授業は、もっと生徒たちが進めるべきだと思いますか	5 3	16 13	48 41	
④ 見 学 ・ 調 査 作 業 学 習	39	2年の時の野外学習はおもしろかったですか	2 0	16 10	27 13	
	40	2年の時の野外学習は勉強になりましたか	8 3	13 13	35 31	
	41	2年の時の地形図学習はおもしろかったですか	5 3	24 20	40 51	
	42	2年の時の地形図学習は勉強になりましたか	5 6	5 0	51 58	
⑤ 長 期 休 暇 の 課 題	43	歴史新聞を書くことはおもしろかったですか	5 0	24 24	24 6	
	44	歴史新聞を書くことはやさしかったですか	27 17	45 55	16 27	
	45	地理新聞を書くことはおもしろかったですか	5 0	32 27	24 17	
	46	地理新聞を書くことはやさしかったですか	24 31	37 31	27 31	
	47	日本国憲法を書いて、勉強になりましたか	16 3	16 13	27 27	
	48	日本国憲法を書くことはやさしかったですか	29 17	37 27	13 27	
⑥ ま と め の 学 習	49	5分間テスト(社会)は役に立ちましたか	2 0	29 0	27 10	
	50	セミナー(社会)は役に立ちましたか	0 0	10 0	35 6	
	51	新研究は役立ちましたか	5 0	18 0	5 3	

三年間の「社会科学習」を終えて——意識調査の結果

。 。 。 実 施 時 期 昭 和 58
。 対 象 生 徒 数 男 子 80 名 ・ 女 子 67 名
。 学 年 昭 和 57 年 度 三 年 生

※ 右 側 が 男 子
左 側 が 女 子
※ 表 中 の 数 字 は %

社会科学習を支える情意についての一考察

女子29)		中位群 (男子30 女子47)					下位群 (男子13 女子14)				
4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
29 48	45 20	3 6	10 10	43 42	33 31	10 8	15 0	15 35	53 57	7 0	7 7
35 37	32 20	3 8	16 19	46 27	26 34	6 10	23 0	30 50	30 14	0 35	15 0
13 41	45 24	6 4	20 19	36 34	16 27	20 14	15 0	15 28	46 42	7 14	15 14
51 37	24 34	3 6	6 14	59 29	20 31	10 14	0 21	15 21	46 21	30 35	7 0
24 34	35 34	10 6	13 10	36 38	20 27	20 17	7 0	7 42	61 42	15 14	7 0
32 27	13 0	16 6	23 36	43 44	16 10	0 2	30 7	23 35	30 50	7 7	7 0
32 6	13 0	10 10	20 25	56 42	3 21	6 0	38 0	23 42	23 28	0 28	15 0
27 27	16 3	16 8	16 25	53 48	6 14	6 0	15 7	23 21	80 35	7 28	15 7
24 31	18 3	3 8	26 38	56 29	10 21	0 2	15 21	7 35	53 28	15 14	7 0
13 24	70 75	0 0	0 2	0 2	23 12	76 80	7 0	7 0	7 0	7 7	69 92
18 20	16 13	10 17	26 21	46 44	13 12	3 4	30 21	15 14	23 50	23 7	7 7
21 37	18 10	0 8	20 21	53 38	20 23	6 8	0 14	0 21	53 28	23 21	23 14
35 37	51 44	0 0	3 6	33 25	30 29	33 36	0 0	0 14	30 57	30 14	38 14
10 27	27 20	0 0	20 12	43 36	30 21	6 29	0 0	30 14	15 42	7 14	46 28
21 13	5 6	13 6	33 27	43 42	10 21	0 2	30 35	7 21	30 28	30 7	0 7
32 37	24 48	6 6	3 4	49 25	23 27	16 34	7 0	0 7	30 14	23 28	38 50
32 20	8 13	0 4	16 14	49 61	26 14	6 4	0 0	38 28	38 42	15 14	7 14
40 34	10 13	0 4	13 10	63 51	23 29	0 4	7 0	38 7	38 71	7 7	7 14
43 51	21 20	0 2	6 8	59 46	30 31	3 12	0 0	7 0	76 64	15 35	0 0
21 51	13 13	3 8	10 8	46 42	26 34	13 6	7 0	7 0	38 35	38 57	7 7
27 41	16 17	3 6	0 8	53 29	33 44	10 10	7 7	7 0	46 35	23 42	15 14
32 37	10 6	0 0	13 12	53 40	20 36	10 10	0 0	15 21	76 35	7 35	0 7
45 27	24 31	3 2	10 8	26 34	46 31	13 21	15 0	15 0	46 14	15 50	7 35
40 37	27 24	3 0	10 8	26 38	43 27	16 23	7 0	0 0	61 28	22 42	7 28
40 27	29 37	0 2	3 4	26 21	56 46	10 21	0 0	0 7	38 21	15 28	46 42
43 27	21 31	0 4	6 6	53 38	36 36	3 10	0 7	0 14	38 21	23 35	30 14
37 41	16 6	0 4	20 10	39 46	30 25	10 10	0 0	23 35	23 28	23 21	15 14
45 44	13 17	0 4	20 10	39 42	23 27	16 12	0 0	23 21	46 42	15 21	15 14
37 34	24 27	0 2	16 6	26 34	33 38	20 17	0 0	7 28	38 28	38 14	15 28
35 24	29 31	0 0	10 19	56 42	23 12	10 25	0 0	23 14	53 50	7 14	15 21
37 34	37 31	0 4	10 8	53 44	26 29	10 12	0 0	7 14	53 42	30 21	7 21
45 34	21 37	0 0	10 12	49 42	30 29	6 14	0 7	7 21	53 35	30 28	7 7
18 27	13 20	13 17	26 17	36 34	16 25	6 6	7 7	15 7	46 35	7 35	23 14
10 17	13 10	16 34	49 21	10 29	23 12	0 2	23 21	38 21	23 28	7 21	7 7
24 44	18 6	16 12	30 25	36 34	13 17	3 8	23 7	38 14	23 50	7 28	7 0
5 10	5 3	13 17	43 42	30 27	13 10	0 2	30 14	15 21	30 42	7 21	7 0
29 13	16 6	6 6	3 23	53 44	20 12	16 12	23 0	30 21	23 21	7 14	15 42
21 34	8 6	6 6	13 12	69 38	3 31	6 8	0 14	23 28	30 35	30 14	15 7
16 37	37 37	9 8	10 4	16 23	33 29	30 34	14 0	7 14	30 28	0 21	46 35
32 31	10 20	9 8	13 8	26 38	39 17	10 25	14 0	7 21	30 35	30 21	15 21
24 13	5 10	0 6	3 25	66 38	23 25	3 4	7 7	38 28	38 35	7 14	7 14
32 20	5 13	0 4	0 8	69 57	16 21	13 8	7 0	23 21	46 57	7 7	15 14
24 24	21 44	6 12	16 27	33 23	16 14	23 21	23 7	23 35	23 14	15 14	15 28
8 0	2 0	16 25	43 57	20 14	20 2	0 0	38 35	38 21	7 21	7 21	7 0
13 34	21 20	6 12	20 27	33 36	20 10	20 12	38 7	15 28	23 28	0 21	23 14
5 6	0 0	16 27	33 57	23 14	20 0	6 2	38 28	38 28	15 21	0 14	7 7
18 24	18 31	10 10	26 27	36 34	13 19	13 6	30 7	7 42	30 35	23 0	7 14
8 24	8 3	33 12	36 38	16 27	10 12	3 6	30 28	15 21	30 21	15 14	7 14
27 55	13 34	0 6	6 2	66 34	26 34	0 23	15 0	30 7	30 21	15 42	7 28
35 48	18 44	0 2	0 2	63 17	23 44	13 31	7 0	15 0	46 28	23 35	7 35
35 24	35 72	0 0	3 6	3 4	26 14	56 72	0 0	7 14	0 0	15 7	76 71

Ⅲ 分析・考察

1. 興味・関心、難易度

興味・関心については、成績上位群で、4と5の回答が男子74%、女子68%であるのに対し、下位群では、男子14%、女子7%となっており、成績との相関関係の大きいことがわかる。また、男女別では、1と2の回答で、上位、中位、下位とも、やや女子が上まわり、「女子は社会科をにがてとするものが多い」という、私たちが日常感じていることを裏づける結果である。

分野別では、あまりはっきりしたことはいえないが、全般的に、公民的分野への興味・関心がやや高い。また、下位群では、男女とも地理的分野をきらい、また、女子では公民的分野をきらう傾向がうかがえる。

小学校時代との比較で、1と2の回答は、上位では、男子7%、女子6%、中位では、男子23%、女子16%、下位では男子14%、女子42%となっており、下位群の女子以外は、いずれも嫌いになった率は低い。ただ、4と5の回答を見ると、上位、中位はかなり高率を示しているが、下位は、男子22%、女子14%と低く、手ばなしで喜べる状態ではない。この設問については、理由を記述させたので、下位群の女子で、1と2に回答した6名の理由を述べると、<。内容量が増えたから。覚えることが増えたから。暗記ものがあまりにも多いからすごく大変であるし、なかなか覚えられなかった。内容が難しくなって、なかなか理解しにくいところまでできたので。覚えることがたくさんあった。3つの分野をたった1年でそれぞれやるから（2年生の初めに転入した生徒で、1年の時は地理的分野のみ学習していた）。小学校の時はクラス全員で話し合いをしたが、中学校ではあまりそういうことがない。だんだん難しくなって、わからなくなってきた> のようである。ここでは、学習内容の量の多さと、質の高さが学習への興味をさき、また、暗記することの多かったことも意欲を低下させることにつながったことが訴えられている。次に、上位群の女子で、1と2に回答した3名の理由は、<。教科自体はそんなに嫌いではないけれど、覚えることが多くなったから、頭がごちゃごちゃするので……。授業中はいろいろ考えたりするのでおもしろかったけど、そのあと、テストのために覚えたりする時（私は覚えることはあまり好きでない）はつまらなかった。小学校の時は本当に見えるものを勉強したけれども、中学校では全然見えなかった。小学校の歴史は楽しかったけど、中学校は難しくて、こまか過ぎて嫌いだった> とあり、やはり暗記のにがてなことと、社会科の好き嫌いは深くかかわっているといえる。また、3番目の意見は、中学校社会科の指導のあり方に大きな示唆となるものである。

難易度については、好きな率が高い割には、あまりやさしかったとは回答していない。また、分野別で1と2に回答した率を見ると、地理的分野の下位の男子が61%、公民的分野の下位の女子が56%で、かなり高い率を示している。全般的には、「好きである」と回答した生徒が、必ずしも「やさしかった」とは考えていなかったといえるし、このことは、上位群の生徒

により多くいえるということである。

2. 教科観

4つの設問とも、各群の回答傾向はほぼ同じであった。すなわち、「社会科は覚えにくいのに覚えることの多い教科である」。また、「考えること」も多いということをかかなりの生徒が肯定しているが、「将来役に立つ」という点では、下位群の女子は、4と5が28%と低く、社会科学習の意義をそれほど感じていないようである。このことは、社会科学習の情意と深くかかわっており、重要な問題であると考えられる。

3. 授業に直接かかわる事項

〈授業への取り組み〉 予習課題を毎時間2つ課し、それを順番に授業の中で発表させていくことを試みたが、このことについては、あまり否定的ではない。ただし、下位群の男子は評価が割れているし、また、下位群は発表について、1と回答した人が多く、あまり結果には満足していないことがわかる。ノート、話し合い、態度については、やはり下位群ほど1と2と回答が多く、「授業中しっかり取り組まないからわからない。わからないから好きになれない」という悪循環が生まれているように思われる。ただ、ノートをとることについては、各群とも女子の4と5の回答率が高いが、ノートとりだけを熱心にやっても、すぐ社会科が楽しく学べるものでもないことを逆に示しているかもしれない。

〈視聴覚教材・教具〉 視覚・聴覚にうったえる授業構成は、学習効果を高める上で大変重要だといわれてきている。そのため、VTR、スライド、チャート類はかなり使用してきていると思うが、上、中、下位群とも、いずれも、その意義をみとめているといえよう。ただし、VTRについて上位の男子、チャートについて下位の女子は、やや否定的であることが目につく。

〈資料〉 社会は資料によって学習が成立する教科であるので、資料の内容、程度は大変重要である。市販の資料集については、いずれもかなり活用したと回答している。そして、下位群の4と5への回答がかなり多いということ、また、下位群で、地理資料集と歴史資料集について、男子より女子の活用率の高いことが目につく。地理資料集については、中に白地図の作業ページがあったので、女子の方がまじめに取り組んだためであろうと思われる。

資料プリントは、毎時間大体一枚を配布した。これは下位群へいくほど、活用率が低下している。分野別では、地理が活用率がやや低く、公民がやや高いといえそうである。これは、地理は、量がやや多く、授業中に選択して使用したこと、公民は三学期に入り、まとめ的なプリントを使用したためと思われる。

〈板書〉 全般的に、一応わかる板書であったといえそうであるが、下位群で、地理の1と2の男子の回答が23%、公民の1と2の女子回答が28%ある。これはいずれも筆者の授業なので、おそらく、字がくずれたり、歴史的分野を担当した二人の教官とくらべ、構造化が不十分なためであろうと思われる。

〈学習予定計画表〉 各分野とも、各単元ごとに計画表を配布した。その中には、①各時間の学習テーマ ②学習課題 ③予習課題などを示し、学習の方向づけに役立たせようとした。し

かし、期待した程学習には役立てられていない。これにもとづく、復習や予習もそれ程なされていなくて、今後の指導のあり方を考えなければならない。ただ、いずれの設問も、上位、中位、下位とも、4と5の回答は女子の方がかなり高いところが多い。これは、女子のまじめさからくるもののように思われる。

<学習形態> 先生中心か、生徒中心かといっても、これまたいろいろな形態があり、生徒たちも判断にくるしんだようである。一方にかたよることはできないので、このような回答がむしろ妥当なのかもしれない。

4. 見学・調査・作業学習

体を動かして学習をさせることは、意欲づけ、定着度の点から大変重要視されている。その意味で「野外学習」や「地形図学習」はかなり力を入れて指導している。野外学習についてはそれなりの成果があったと思われるが、各群とも、1と2に回答した生徒が10～20%ぐらいあるので、今後さらに検討を加えたい。

地形図学習は、かなり根気のいる作業が計画されているので、着色などがにがてな生徒にはかなりの負担となったようである。このことが、勉強にはなったが、おもしろくなかったという結果をもたらしたと思われる。

5. 長期休暇の課題

夏休みに、歴史新聞作り、地理新聞作り、日本国憲法の視写、を課題として出した。作成方法などについては、数項目の注意を与えている。これらは、かなりきつい作業なので、関心のある生徒でもかなりきびしい作業であったようである。ことに下位群の生徒たちには、くるしさのみといった感じすらする。これらの生徒たちには、もっと相談ののってやる機会をつくるべきであったと反省した。

6. まとめの学習

3か年間の社会科学学習をまとめるために、3つのものを使用したが、生徒たちは、高校入試へそなえるという意味もあり、かなり活用したようである。

7. 全般的感想と楽しい社会科学学習への提言

まず、下位群の男子13名、女子14名の記述を項目ごとに分けて示すと次のようになる。数字は延人数を示している。

<全般的感想>

- (1) 肯定的なもの ①興味・関心～・おもしろい、たのしい(3) ・興味のあるところはたのしい(1) ②必要性～・社会科は役に立つ(2) ・公民は役に立つ(1) ・ニュースの意味がわかる(1) ・新聞作りは役に立つ(1) ③意欲～・地理や公民は予習したのでわかりやすかった(1) ・よい点を取ると意欲がわいた(1)
- (2) 否定的なもの ①教科観～・内容が多く大変な教科である(2) ・覚えることが多い、知識のつめこみである(7) ②興味・関心～・にがて、嫌い(3) ③難易度～・むずかしい(1) ・公民は苦労した(2) ・難しいことばが多い(1) ・ごちゃご

ちゃしていて頭がいたくなる(1) 。歴史の年号は覚えられなかった(1) 。テスト勉強が大変であった(2) ④意欲・態度 ～ 。テストの点がわるく勉強しなかった(1) 。毎日勉強しなかった(1) 。まじめでなかった(1) 。復習もせずなまけた(1) 。勉強せず、点もわるく、まじめであった(1) 。進度が速くついて行けなかった(1)

<楽しい社会科学習への提言>

①学習態度 ～ 。班ごとに学習する時間をつくる — 課題をやってきて班内で発表しあうなど(7) 。はじめに自習する時間を(1) 。1人1人で調べる時間を(1) 。実際に自分たちで演じてみる — 裁判など(1) ②視聴覚 ～ スライド、チャート、VTR、TP、OHPなどの活用(4) ③作業学習 ～ 。年表の活用と作成(1) 。白地図作業(1) ④指導法 ～ 。単元ごとのまとめをする(1) 。まとめのプリントをつくる(1) 。話し方を工夫し、生徒をひきつける(2) 。ていねいに(繰り返して)話す(1) 。話しばかりしない(1) 。板書をわかりやすくする(1) 。ノート点検をする(1) 次に上位群についてであるが、これは、上位群の中の上位、男子、女子各10名について記述をまとめたものを次に示す。数字は延人数である。

<全般的感想>

- (1) 肯定的なもの ①興味・関心 ～ なし ②必要性 ～ 。学習内容は役に立つ、必要である(2) ③意欲 ～ なし ④その他 ～ 。いろいろな型の授業が工夫されていた(1) 。略地図を描かされたのが印象的(1) 。資料などさまざまなものを活用した授業であった(1) 。白地図の色ぬり作業がよかった(1) 。板書がまとまっていた(1)
- (2) 否定的なもの ①教科観 ～ なし ②興味・関心 ～ なし ③難易度 ～ 。覚えることが多かった(3) 。難しい(1) ④意欲・態度 ～ なし

<楽しい社会科学習への提言>

①学習形態 ～ 。社会科を学ぶのは、ある事実について自分の意見をもつためである。単元の終りには、新聞の切り抜きなどにもとづく話し合いを(1) 。社会を共感し、批判する目をつくるために、もっと生徒中心に学習し、研究発表などもする(2) 。資料や事実の意味を追究する(1) 。発表の機会をふやす(1) ②視聴覚 ～ 。視覚でとらえられるものの活用(1) 。VTRの活用(1) ③作業学習 ～ 。作業をとり入れた学習(2) 。野外観察の実施 — 商品の流れなども(1) ④指導法 ～ 。単元ごとに理解度のチェックをする(2) 。時事問題や実生活に関連づけた指導を(2) 。ジョークなども入れ、話しやすいムードを作る(1) 。先生は数段高いところから話している感じなので、生徒と同じレベルになって話す(1) 。興味をひきおこし、生徒の気をひくように(1) 。おしゃべりだけはねむくなる(1) 。図式などわかりやすい板書を(1) 。もっと郷土教材を取り入れる(1) 。関係する本を紹介する(1) 。資料を見る時間、ノートをとる時間を与える(1) 。学習のポイントを明示する(1) 。資料プリントは今までのように作る(1) 。日本史は世界史と関連づけて指導する(2) 。年号の覚え方を教え

る(1) 。全員が参加する学習の工夫を(1)。

中位群の生徒たちも、貴重な提言をしてきているが、今回はスペースの都合上カットする。さて、ここで、下位群と上位群を対比しながら、より確かな社会科学学習を展開するための方法をさぐってみたい。まず下位群の生徒たちには、何らかの形で学習の成就感を持たせることが大切である。そのためには、社会科は本来覚えることが中心の教科ではないけれども、マスターすべきことからはある程度明示してやるべきではなかろうか。視聴覚教材・教具を使用した、魅力的な学習展開も大切であろうが、それだけでは不十分のように思える。また、できるだけ、きめこまかな指導が要求される。すなわち、ノートのとり方、資料の読みとり方、発表の仕方など、機会あるごとに、具体的に指導し、そして、正しく評価してやることが大切であろう。このようにすることが、社会科の必要性を説いて聞かせるより、ずっと学習意欲(情意)をもちあげることになりそうである。

次に上位群についてであるが、事実認識については、かなり大変であるとはいっても、ある程度努力すれば、下位群よりはかなり容易なので、やはり、社会科本来のねらいである、正しい社会認識を得るための、また、公民としての基礎的教養を培うための努力をさせるべきである。まず、上位群といえども、先に見たように「社会科は覚えることの多い教科であり、覚えることは大変である」という意識レベルの生徒が相当数いるので、このレベル・アップを図らなければならない。そのためには、「覚えるのはいいとしても、その目的は何か」ということを機会あるごとに追求させたい。具体的には、ある社会的事象について、本人の感想、意見を自由に述べさせたいものである。今一つは、上位群の知識は量は多くても、案外構造化されていないので、要点、要約をさせることも大切であろう。何が中核で、何がそれに関連する事象かを識別することが、自分なりにできるようになれば、覚える社会科から脱皮していくものと考え。要するに、上位群には、社会科学学習のねらいを見据えた指導をしていくことが、深みのある情意に支えられた学習になっていくものと考え。

Ⅳ おわりに

今回の意識調査は、三か年間筆者が指導した生徒たちに、卒業を目前にした時期に実施したところに一つの意義があると考えている。生徒たちは、実にさまざまな提言をしてきている。今回はその概要しか紹介できなかったが、今、一番思うことは、もっともっと生徒たちに意欲的に学習させるには、教師自らが研究的に取り組み、さらに弾力的な単元構成、教材構成をして、魅力的な授業を創造していかなければいけないということである。今一つは、生徒たちが覚えることの多い教科だと認識していることについてであるが、これは、成績下位群には特に深刻な問題である。私たちは、この壁をどう乗り越えさせるかについて、具体的な方策を早くみつけ出さなければならない。少しでも成就感を味わわせ、「できた」、「わかった」という喜びに支えられ、生徒たちが、いかに多くの知識、社会的事象があっても、いや多ければ多いほど、ファイトを燃やして学習していく授業を、是非つくり出したいものであると考えている。